

つ 津 み ら い

た な か か ず よ し
田 中 千 福

録画映像



問

河芸町島崎町線の志登茂川河口架橋の今後の見通しは

これまで志登茂川河口架橋は、「夢の架け橋」と称され、まだ先のことと感じていたが、令和3年度、ついに県において、道路予備設計や地質調査等の予算が措置されたことで、市においても、県事業に対する負担金の計上や市職員の派遣を行うなど、現在、積極的に事業推進を図っている。

志登茂川河口架橋が実現に向けて動き出したことに、強い期待を抱いているが、今後の見通しは、

答

予算の確保と事業の着実な推進に向けて、県に要望していく

平成23年度に、津松阪港直轄海岸の保全施設整備事業が事業化されたことを受けて、志登茂川河口から北の部分について、堤防との一体施工で河芸町島崎町線の建設が始まった。この頃から、志登茂川の架橋の実現に向けて、さまざまな場所で訴えてきたところ、令和3年度、県において、架橋の具体的な準備のための予算が確保された。これを受けて、市の負担金を計上するとともに、本年度から、津市の職員1人を県の津建設事務所に派遣することで、事業準備に携わっている。

今後も、必要な予算の確保と事業の着実な推進が図られるよう、県にしっかりと要望していく。

その他の質疑・質問

- 小児への新型コロナワクチン接種について
 - 現時点での予約状況について
 - 問い合わせ等の状況について
- ブロック塀等撤去改修事業補助金制度について
 - これまでの申請件数と補助金の実績は
- 「体育座り」について
 - 教育委員会としての認識と現状、今後の対応は

順調に工事が進む、都市計画道路河芸町島崎町線



つ し そ う せい
津 市 創 成

す ぐ り ひ であ き
村 主 英 明

録画映像



問

大門・丸之内地区で思い切った未来ビジョンを導き出すために

大門・丸之内地区の未来ビジョンは、誰が率先してアイデアを出して具体化していくのか。

現状の延長線上ではない、思い切った地区の変身イメージを創出するための方法として、どのようなことを考えているか。大胆なボールを投げ込んで意図的に波風を立て、刺激を与えるべきであり、それができるのは津市のリーダーである市長であることを踏まえ、取り組むべきではないか。

答

市長として一定の覚悟をもって未来ビジョンづくりに取り組む

津市大門・丸之内地区未来ビジョンは、未来ビジョン策定委員会を立ち上げ、様々な分野から参加いただいた方々に幅広い視点からアイデアをいただき、事務局が取りまとめた案をもとに委員会で作成していく。また、さらに多くの方から思い切ったご意見をいただけるようご意見箱の設置やホームページでの意見募集を行っており、さらに座談会を設けることも必要だと考えている。

皆さまからいろいろなご意見をいただきながら実現を目指していくという、市長としての覚悟を持って、未来ビジョンづくりに取り組んでいきたい。

その他の質疑・質問

- 高茶屋地区における認定こども園の整備に係る売却入札が不調に終わったことへの市の見解は
- 消防防災分野においてドローンの積極的活用を
- 男性トイレにもサンタリーボックスの設置を
- 防災対策の充実のため、女性の参画、外国人リーダーの育成、避難所でのWi-Fi環境の整備、お知らせ絵カードの活用に取り組むべきなど

大門・丸之内地区を新しい姿に甦らせる鍵を握るのは誰か

